

市政記者各位

令和3年4月13日

福岡市こども未来局

ベジフルスタジアムから子ども食堂への食材提供事業の開始について

福岡市が「貧困の状況にある子どもを支えるネットワーク事業」を委託している、福岡市社会福祉協議会が、ベジフルスタジアム活性化委員会（※）との協働事業として「子ども食堂への食材提供支援事業」を実施することとなりました。

別添のとおり、福岡市社会福祉協議会のプレスリリースについてお知らせをいたします。

4月16日（金）、ベジフルスタジアム（青果市場）において、覚書調印式及び、子ども食堂運営団体への第1回目の食材提供（受渡し）が行われますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

※ 青果市場における卸売業者、仲卸業者、関連事業者、小売業者及び開設者で組織

【本件に関するお問い合わせ先】

社会福祉法人 福岡市社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課地域福祉係
担当：馬男木、塚本 TEL：092-791-6339

【担当】

こども未来局こども部こども健全育成課

担当：萱嶋、高倉

TEL：092-711-4008

FAX：092-733-5534

ベジフルスタジアム活性化委員会と福岡市社会福祉協議会の協働事業 「子ども食堂への食材提供支援事業」に関する覚書調印式

福岡市社会福祉協議会（以下、「福岡市社協」）は、子ども食堂の多くが抱える課題「食材調達」に対応する支援策として、青果市場関係者の協力を得て、東区内の子ども食堂に対する食材提供支援事業を実施します。

この協働事業に関する覚書の調印式を、4月16日（金）10時より、青果市場会館1階多目的室（東区みなと香椎3丁目1-1）で執り行います。

また、覚書調印式終了後、11時より第1回目の食材提供を行います。

福岡市社協は、令和元年12月にJA福岡市と同様の覚書を締結し、「直売所で売れ残った野菜」や「規格外の野菜」などを生産者に無償で提供してもらい、直売所近辺の協力施設（社会福祉法人）の協力を得て必要とする子ども食堂に受け渡す仕組みをすでに実施していますが、今回の協働事業により、子ども食堂への食材提供の支援がさらに充実します。

【支援事業のイメージ図】

青果市場関係者・福岡市社協の協働による 子ども食堂等への食材提供支援事業



【主な流れ】

- ①毎週金曜日の午前中に協力施設が青果市場に野菜を受け取りに行く。
- ②毎週金曜日の午後子ども食堂が協力施設で野菜を受取る。
- ③提供された野菜を活用し、子ども食堂で子どもに食事を提供する。



コロナ感染拡大防止のため、当面の間「協力施設」を介さず、子ども食堂が直接青果市場に受け取りに行く方法で実施します。将来的には「協力施設」が運搬・拠点となる事業スキームとする予定です。

【参考:JA福岡市との協働事業で提供された野菜】



【事業開始日】 令和3年4月16日（金）

【取材にあたってのお願い】

- ・車でお越しの際には、ベジフルスタジアム一般駐車場（2時間まで無料）をご利用ください。
- ・当日は9：55分までに青果市場会館1階多目的室へご入室いただきますようお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ】

○社会福祉法人 福岡市社会福祉協議会 地域福祉課
担当：馬男木、塚本 TEL：791-6339